平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日

上場会社名　寺崎電気産業株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6637　URL　http://www.terasaki.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 寺崎　泰造
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　経営企画室長　(氏名) 池田　康孝　TEL 06-6692-1131

四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	15,796	△3.2	554	△50.4	386	△58.9	352	△34.7
23年3月期第2四半期	16,317	11.6	1,119	240.7	938	189.6	539	―

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　△272百万円　(―%)　23年3月期第2四半期　184百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	27.02	―
23年3月期第2四半期	41.39	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	34,426	15,886	46.0	1,216.21
23年3月期	35,403	16,290	45.9	1,247.20

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　15,846百万円　23年3月期　16,249百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	10.00	10.00
24年3月期	―	0.00			
24年3月期(予想)			―	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,760	△0.0	2,050	△7.8	2,010	△6.7	1,210	△20.6	92.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	13,030,000 株	23年3月期	13,030,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	940 株	23年3月期	940 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	13,029,060 株	23年3月期2Q	13,029,090 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当っての注意事項等については、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）セグメント情報等 …… 10
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況ではありますが、緩やかな回復の動きが見られました。一方、米国経済の減速や欧州諸国の財政問題等に加え、歴史的な円高水準を受け、景気の先行きが極めて不透明な状況で推移いたしました。

また、中国をはじめとするアジア新興国や資源国の成長が続いているものの、その成長ペースは緩やかなものとなってきております。

当社グループをとりまく経済環境は、国内・海外における民間設備投資は緩やかな回復傾向にあるものの、力強さに欠ける状況が続きました。また、当社の主要顧客である造船業界においては、新造船竣工量は豊富な手持ち工事量に支えられ高水準を維持いたしましたが、受注は弱含みで推移いたしました。また、更なる円高の進行に加え、銅・銀等の原材料価格の高止まり等、依然として厳しい環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループの当第２四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は157億96百万円と前年同期比3.2%の減収となりました。利益面では、営業利益は５億54百万円と前年同期比50.4%の減益となり、為替差損の発生等の影響により営業外費用が２億28百万円発生したことにより、経常利益は３億86百万円と前年同期比58.9%の減益となった結果、当四半期純利益は３億52百万円と前年同期より34.7%の減益となりました。

なお、製品別の連結売上高は、システム製品（配電制御システム等）が86億１百万円と前年同期比11.5%の減収、機器製品（低圧遮断器等）が71億94百万円と前年同期比9.0%の増収となりました。

当社グループのシステム製品の連結受注高は、前年同期を16.3%上回る80億41百万円となりましたが、連結受注残高は前連結会計年度末より５億60百万円減少し185億65百万円となりました。

なお、機器製品は、計画生産を行っているため、前記受注高、受注残高には含めておりません。

当第２四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は以下のとおりであります。

「日本」

船舶用システム製品（船舶用配電制御システム等）は、コンテナ船、自動車運搬船向けや停泊中船舶への陸電供給システム(AMP)等の売上があったものの、一部造船所における納期繰延要求等の影響により売上が前年同期に比べ減少いたしました。

産業用製品（配電制御システム・電子応用製品等）は、一般ビルや国内工場向け及び電力不足に関連したコージェネレーションシステムの点検整備等が好調に推移いたしましたが、海外プラント向け配電制御システムやエンジニアリングサービス等の低迷により、売上が前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、システム製品全体の売上は、前年同期に比べ減収となりました。

機器製品（低圧遮断器等）は、国内向けでは民間設備投資において国内工場向け及びOEM販売先並びに電力関連設備向け及び新エネルギー分野(太陽光発電、二次電池)関連等の需要によって売上が増加し、海外向けにおいてもオセアニア市場及び中国・台湾等の船舶用の需要が堅調に推移したことにより、前年同期に比べ売上を伸ばすことができました。

その結果、当セグメントの当第２四半期連結累計期間の売上高は92億３百万円と前年同期比6.0%の減収、セグメント利益は４億89百万円と前年同期比24.3%の減益となりました。

「アジア」

船舶用システム製品（船舶用配電制御システム等）は、新造船竣工量が中国の豊富な手持ち工事量により高水準を維持したことにより当セグメントの出荷量は増加しましたが、一部造船所における建造船の組み替え及び船価下落による当社製品の販売価格低下が影響し、売上が前年同期に比べ減少いたしました。

機器製品（低圧遮断器等）は、インドネシア、ミャンマー等の東南アジア市場向けの需要が好調に推移いたしましたが、OEM販売先向け等の需要が低迷したことにより、売上は前年同期に比べ減少いたしました。

また一方で、為替における現地通貨高（対米ドル）の影響と銅・銀等の原材料や購入部品価格の高騰及び中国での賃金水準の上昇等が当セグメントの収益に大きな影響を与えました。

その結果、当セグメントの当第２四半期連結累計期間の売上高は50億82百万円と前年同期比1.9%の減収、セグメント利益は３億63百万円と前年同期比55.2%の減益となりました。

「ヨーロッパ」

当セグメントでは欧州の金融不安によって産業界での設備投資抑制が懸念されましたが、機器製品（低圧遮断器等）は、英国及びその他欧州市場におけるインターネットデータセンター向け並びにサウジアラビア等の中近東方面における民間設備投資向け及びOEM販売先等での需要が堅調に推移したことにより、前年同期に比べ売上を伸ばすことができました。

また、前期に実施した事業再編等による事業効率化が進み当セグメントの収益改善に寄与いたしました。

その結果、当セグメントの当第２四半期連結累計期間の売上高は14億64百万円と前年同期比14.7%の増収、セグメント利益は44百万円と前年同期比192.8%の増益となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における財政状態は、資産の部では、たな卸資産が前期末比５億42百万円増加した一方、現金及び預金が前期末比13億57百万円並びに受取手形及び売掛金が前期末比４億83百万円減少したこと等により、流動資産は前期末比11億37百万円減の248億74百万円となりました。固定資産では、有形固定資産が前期末比４億34百万円減少した一方、無形固定資産が６億87百万円増加したこと等により、前期末比１億60百万円増の95億52百万円となりました。

この結果、当第２四半期連結会計期間末における資産合計は、前期末比９億76百万円減の344億26百万円となりました。

負債の部では、未払費用が前期末比２億５百万円増加した一方、未払法人税等が前期末比２億29百万円並びに短期借入金（１年内返済予定の長期借入金を含む）が前期末比１億38百万円減少したこと等により、流動負債は前期末比１億85百万円減の137億29百万円となりました。固定負債は、長期借入金が前期末比３億24百万円減少したこと等により、前期末比３億86百万円減の48億11百万円となり、この結果、負債合計は前期末比５億72百万円減の185億40百万円となりました。

純資産の部では、四半期純利益等により利益剰余金が前期末から２億21百万円増加した一方、為替換算調整勘定が前期末から６億４百万円減少したこと等により、純資産合計は前期末比４億４百万円減の158億86百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ13億68百万円減少し、当第２四半期連結会計期間末には58億91百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は２億57百万円（前年同期は18億38百万円の収入）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益３億85百万円、その他の負債の増加による収入５億66百万円及びたな卸資産の増加による支出７億74百万円並びに法人税等の支払による支出４億27百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は７億41百万円（前年同期は２億58百万円の支出）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出５億90百万円及びその他の支出１億54百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は５億25百万円（前年同期は６億30百万円の支出）となりました。これは、主に短期及び長期借入金の返済による支出３億89百万円並びに配当金の支払いによる支出１億30百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年５月16日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,241,048	5,883,800
受取手形及び売掛金	11,437,185	10,954,182
有価証券	19,108	7,623
商品及び製品	3,146,133	3,132,925
仕掛品	1,777,842	2,262,369
原材料及び貯蔵品	1,476,937	1,548,448
繰延税金資産	655,167	811,910
その他	370,914	428,608
貸倒引当金	△112,951	△155,808
流動資産合計	26,011,386	24,874,060
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,100,993	4,494,104
減価償却累計額	△2,924,719	△2,929,969
建物及び構築物（純額）	1,176,274	1,564,135
機械装置及び運搬具	4,244,769	3,979,103
減価償却累計額	△3,627,241	△3,420,864
機械装置及び運搬具（純額）	617,528	558,239
工具、器具及び備品	6,180,732	6,070,844
減価償却累計額	△5,803,300	△5,727,926
工具、器具及び備品（純額）	377,432	342,917
土地	3,140,555	3,139,543
リース資産	33,321	34,423
減価償却累計額	△7,988	△12,089
リース資産（純額）	25,332	22,333
建設仮勘定	840,552	115,956
有形固定資産合計	6,177,675	5,743,126
無形固定資産		
その他	915,909	1,603,321
無形固定資産合計	915,909	1,603,321
投資その他の資産		
投資有価証券	362,797	277,166
繰延税金資産	340,205	359,682
その他	1,734,871	1,708,965
貸倒引当金	△139,537	△139,449
投資その他の資産合計	2,298,337	2,206,365
固定資産合計	9,391,922	9,552,813
資産合計	35,403,308	34,426,873

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,429,600	6,289,242
短期借入金	2,107,500	1,934,760
1年内返済予定の長期借入金	1,086,216	1,120,296
未払法人税等	467,982	238,115
製品保証引当金	160,507	154,898
未払費用	1,433,153	1,638,568
その他	2,229,651	2,353,168
流動負債合計	13,914,611	13,729,048
固定負債		
長期借入金	2,123,404	1,798,456
退職給付引当金	2,633,598	2,528,693
役員退職慰労引当金	342,796	352,466
その他	98,196	131,550
固定負債合計	5,197,994	4,811,165
負債合計	19,112,606	18,540,214
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,640	1,236,640
資本剰余金	2,244,650	2,244,650
利益剰余金	14,035,193	14,256,957
自己株式	△1,390	△1,390
株主資本合計	17,515,092	17,736,856
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,945	43,034
為替換算調整勘定	△1,329,222	△1,933,878
その他の包括利益累計額合計	△1,265,276	△1,890,843
少数株主持分	40,885	40,645
純資産合計	16,290,702	15,886,658
負債純資産合計	35,403,308	34,426,873

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	16,317,466	15,796,636
売上原価	11,790,743	11,894,572
売上総利益	4,526,722	3,902,064
販売費及び一般管理費	3,407,454	3,347,336
営業利益	1,119,267	554,728
営業外収益		
受取利息	11,119	21,433
受取配当金	11,823	11,676
その他	28,654	27,065
営業外収益合計	51,598	60,175
営業外費用		
支払利息	48,788	44,915
投資有価証券評価損	－	50,521
為替差損	170,454	77,369
その他	12,838	55,842
営業外費用合計	232,081	228,648
経常利益	938,784	386,255
特別利益		
固定資産売却益	1,248	400
貸倒引当金戻入額	12,766	－
特別利益合計	14,014	400
特別損失		
固定資産除却損	1,144	1,091
特別損失合計	1,144	1,091
税金等調整前四半期純利益	951,654	385,563
法人税、住民税及び事業税	357,462	198,191
法人税等調整額	56,625	△165,941
法人税等合計	414,088	32,249
少数株主損益調整前四半期純利益	537,565	353,314
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△1,643	1,259
四半期純利益	539,209	352,054

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	537,565	353,314
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50,663	△20,911
為替換算調整勘定	△301,984	△604,655
その他の包括利益合計	△352,647	△625,566
四半期包括利益	184,918	△272,252
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	186,561	△273,512
少数株主に係る四半期包括利益	△1,643	1,259

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	951,654	385,563
減価償却費	403,849	398,533
引当金の増減額（△は減少）	△173,559	△51,033
受取利息及び受取配当金	△22,943	△33,109
支払利息	48,788	44,915
売上債権の増減額（△は増加）	746,431	7,583
たな卸資産の増減額（△は増加）	△351,950	△774,973
仕入債務の増減額（△は減少）	448,360	126,587
その他の資産の増減額（△は増加）	△73,536	△54,810
その他の負債の増減額（△は減少）	161,459	566,373
その他	39,956	94,674
小計	2,178,510	710,303
利息及び配当金の受取額	17,729	17,790
利息の支払額	△46,375	△43,435
法人税等の支払額	△311,183	△427,058
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,838,681	257,600
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△990	△861
有形固定資産の取得による支出	△288,081	△590,627
有形固定資産の売却による収入	59,501	1,179
その他の収入	2,487	3,582
その他の支出	△31,860	△154,407
投資活動によるキャッシュ・フロー	△258,944	△741,135
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,094,460	2,184,320
短期借入金の返済による支出	△2,337,248	△2,282,880
長期借入金の返済による支出	△292,540	△290,868
自己株式の取得による支出	△33	－
配当金の支払額	△91,203	△130,290
その他	△3,761	△5,566
財務活動によるキャッシュ・フロー	△630,327	△525,284
現金及び現金同等物に係る換算差額	△211,222	△359,912
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	738,187	△1,368,732
現金及び現金同等物の期首残高	6,574,088	7,260,156
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,312,276	5,891,424

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

〔セグメント情報〕

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,789,549	5,181,389	1,277,443	16,248,382	69,083	16,317,466
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,791,094	1,010,306	9,708	2,811,109	－	2,811,109
計	11,580,644	6,191,696	1,287,151	19,059,492	69,083	19,128,575
セグメント利益又は損失（△）	647,278	810,666	15,237	1,473,183	△10,257	1,462,925

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,473,183
「その他」の区分の損失（△）	△10,257
セグメント間取引消去	9,712
全社費用（注）	△353,371
四半期連結損益計算書の営業利益	1,119,267

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,203,270	5,082,345	1,464,911	15,750,526	46,109	15,796,636
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,900,207	1,111,282	19,968	3,031,459	－	3,031,459
計	11,103,478	6,193,628	1,484,879	18,781,985	46,109	18,828,095
セグメント利益又は損失（△）	489,765	363,236	44,613	897,615	△19,004	878,611

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	897,615
「その他」の区分の損失（△）	△19,004
セグメント間取引消去	7,761
全社費用（注）	△331,643
四半期連結損益計算書の営業利益	554,728

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。